

令和元年度

定期監査結果報告書(前期)

香取市監査委員

目 次

定期監査結果報告書(前期)

1	監査の期間	1
2	監査の対象	1
3	監査の方法	1
4	監査の結果	1
	議会事務局	3
	総務企画部	
	総務課	4
	秘書広報課	5
	企画政策課	7
	財政課	8
	税務課	10
	債権管理課	12
	選挙管理委員会	15
	福祉健康部	
	社会福祉課	16
	高齢者福祉課	17
	子育て支援課	19
	健康づくり課	22
	教育委員会 教育部	
	教育総務課	24
	学校教育課	25
	生涯学習課	27

学 校 監 査

北佐原 小 学 校	30
竟 成 小 学 校	30
小見川西小 学 校	31
栗 源 小 学 校	31
佐 原 中 学 校	31
新 島 中 学 校	32

定期監査結果報告書

1 監査の期間

令和元年10月7日から令和元年12月24日

2 監査の対象

- 議会事務局
 - 総務企画部
 - 総務課・秘書広報課・企画政策課・財政課・税務課・債権管理課
 - 選挙管理委員会
 - 福祉健康部
 - 社会福祉課・高齢者福祉課・子育て支援課・健康づくり課
 - 教育委員会 教育部
 - 教育総務課・学校教育課・生涯学習課
- 学校監査
- 北佐原小学校・竟成小学校・小見川西小学校・栗源小学校
 - 佐原中学校・新島中学校

3 監査の方法

地方自治法第199条第3項の定めるところにより、財務に関する事務の執行及び市の経営に係る事業の管理が、同法第2条第14項及び第15項の規定に沿っているか、事前に各課等から監査資料の提出を求め、内容等について調査検討のうえ、監査執行当日は関係職員出席のもと関係書類及び諸帳簿の監査に併せ随時説明を求めながら監査を行った。

なお、令和元年度は、職員の研修状況について、担当部署からの説明聴取を行った。

4 監査の結果

契約については、競争入札に付すのが原則であるが、未だ随意契約とする理由が乏しく疑義が生じる案件が見受けられた。透明性・公平性・経済性を確保するために、全ての案件で業務内容・実施時期等を検討し、過去の実績を安易に踏襲することなく慎重かつ厳正な契約業務にあたられたい。

各種事業への補助金等についても、前年踏襲や予算消化によることなく、公益性・公平性を保ちながら、組織・団体の自主性を尊重しつつ、適正かつ効率的な事業運営による成果・意義を改めて検証し、見直し・充実・整理統合を検討されたい。

また、二年目となる事業仕分けで、より市民の視点に立ち、必要性や公共性、行政効果や行政関与の妥当性を検証し、市民満足の向上に努めるとともに、行政及び各事業に対する市民の関心を高め、理解を得ることより、市民と職員が自分事として考え、効率的な行財政運営(行政経営の展開)や事業の質の向上に繋がるよう努められたい。

各種団体の事務については、例年同様で取り扱いの改善が見受けられなかった。今

後さらに市職員が削減される中、市が事務局を担うことの必要性と資金管理のリスクについて改めて考え、自主運営が行えるよう協議を進め、業務の効率化を図られたい。

市税や各種使用料等の収納率の向上は、自主財源の確保、公平性の観点からも重要な課題であり、債権管理を効果的・効率的に進めるため、債権管理条例、マニュアルに基づき、効果的な滞納対策を講じ、各債権所管課との情報共有による連携が図れる体制と今後、私債権を含め全ての債権に対応できる体制を早急に構築し、一元化の効果が発揮され、早期の対応による更なる滞納額の縮減と適確な債権管理を期待する。

災害対策については、市の災害対応、避難対策、避難所や災害対策拠点となる施設の備え、災害時要援護者（災害弱者）対策、災害に関する情報の収集・伝達方法など、多方面にわたる問題点・課題等を検証し、災害の発生時においては、各関係機関や施設の連携・情報共有により全機能が発揮され、市民の安心・安全が確保されるよう努めるとともに、地域住民や職場の防災への取組を支援し、防災知識の普及を行うことにより、市民一人ひとりが想定されている災害リスクを正しく理解して、災害を自分事として捉え、自助・共助による防災意識が醸成された地域社会の構築を図られたい。

職員の研修については、社会経済情勢の変化により複雑多様化するニーズと専門的な知識、時代に合った政策に柔軟に対応できる人材育成を目指し、引き続き内容の充実を図られたい。

今後とも関係各課との情報共有、連携、協議はもとより、市・市民・公共的団体や事業者等が一体となって計画的、効率的、効果的な事業推進に努めるとともに、常に情報収集することにより社会情勢や施策の方向性を把握し、香取市の魅力を内外へ情報発信することにも努められたい。

上記共通事項以外の各課(局)監査結果等については、次のとおりである。

議 会 事 務 局

1 所管事務の概要

本会議及び委員会に関すること。議員の身分・報酬に関すること。儀式及び交際に関すること。全員協議会に関すること。会議録・その他記録の調整及び保管に関すること。議会の広報に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R1. 9. 30 現在)

局長、次長 1 人、班長 1 人、主査 2 人、主事 1 人の計 6 人である。

事務局長 —— 次 長 —— 議 会 班 4 人

3 予算の執行状況 (R1. 9. 30 現在)

一 般 会 計

歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調 定 額	収 入 済 額	収入未済額	対調定 収入率
0	500	500	0	100.00

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
184,090,000	109,602,603	74,487,397	59.54

4 業務の実施状況 (R1. 9. 30 現在)

(1) 本会議の開催

6 月定例会 (18 日間)・7 月臨時会 (1 日間)・9 月定例会 (25 日間) が開催され、議案等 53 件、発議案 3 件で内訳は原案可決 35 件、原案承認 3 件、原案認定 12 件、その他 3 件、発議案原案可決 3 件である。

(2) 特別委員会の開催

決算審査特別委員会 2 回 (平成 30 年度一般会計・特別会計・企業会計の決算審査)、議会広報特別委員会 6 回が開催された。

5 監 査 結 果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

政務活動費については、議会の活性化と審議能力の強化、議員の政策形成能力の向上を図り、より適正かつ効果的な使用により市民の理解を得られるよう、実績に基づく交付方法について引き続き検討されたい。

また、行政視察についても、各議員が意識を更に高め成果が明らかとなるような報告書になるよう働きかけをするとともに、議員立法・政策立案等については、全国市議会議長会等の関係団体なども活用しながら、事務局の政務・法務の面でのサポート体制づくりを含め、市民のためにも研鑽を積まれたい。

総務企画部

〈総務課〉

1 所管事務の概要

文書の收受・発送に関する事。条例・規則等の制定及び改廃に関する事。市議会に関する事。庁議及び部課長会議に関する事。公印の作成及び保管に関する事。組織及び事務分掌に関する事。行財政改革に関する事。情報システムの構築及び管理運用に関する事。情報化の推進、調査及び研究に関する事。地域防災計画の策定及び実施に関する事。国民保護に関する事。職員の任免、分限、懲戒、服務その他人事に関する事。職員の給与及び旅費に関する事。職員の研修及び人材育成に関する事。職員の人事評価に関する事。職員の勤務時間その他勤務条件に関する事。職員の福利厚生に関する事。職員団体に関する事。職員の公務災害に関する事。特別職報酬等審議会に関する事。千葉県市町村職員共済組合、千葉県市町村総合事務組合及び千葉県市町村公平委員会に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R1. 9. 30 現在)

課長、副参事 2 人、班長 4 人、副主幹 2 人、主査 7 人、主任主事 1 人、主事 5 人、作業士 1 人の計 23 人である。

課長	—	総務班	7人 (うち再任用 1人)
	—	情報管理班	4人
副参事	—	防災対策班	3人
副参事	—	職員班	6人

3 予算の執行状況 (R1. 9. 30 現在 人件費含む)

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
81,325,000	9,526,185	7,083,881	2,442,304	74.36

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
7,185,333,000	3,950,598,212	3,234,734,788	54.98

4 業務の実施状況（R1. 9. 30 現在）

(1) 法規審査の開催状況

法規審査会議は、2 回開催（回付審査を 25 回実施）し、条例 22 件、規則 14 件、規程形式の告示 16 件、訓令 24 件、教育委員会規則 3 件、教育委員会告示 1 件、教育委員会訓令 2 件、水道規程 2 件、病院規程 34 件を審査した。

(2) 市議会の開催状況

市議会の招集及び提出議案の取りまとめを行っている。

定例会 6 月及び 9 月の 2 回

臨時会 7 月に 1 回

(3) 健康診断の実施

腰痛健診の対象は、清掃事務所、水道課、水郷佐原あやめパーク、保育所、おみがわこども園に勤務し、腰部に過度の負担がかかる作業に従事する職員で、対象者 168 人うち受検者は 166 人で、受検率 98. 8%である。

頸肩腕障害健診は、手話通訳者、保育所、おみがわこども園に勤務する保育士で、対象者は 124 人うち受検者 122 人で、受検率 98. 4%である。

なお、定期健康診断は 11 月実施の予定である。

(4) 主な契約状況

- ・業務用端末賃貸借
- ・住民情報系システム利用
- ・内部情報系システム利用

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

災害対応については、市民の意見を含め、問題点・課題等を改めて検証（特に風水害に対して）し、各関係機関の連携により全機能が発揮され、市民の安心・安全が確保されるよう努められたい。

また、二年目となった事業仕分けについては、担当課職員の事業に関する説明能力の向上を図ることにより、市民に事業を評価、理解してもらう有効な機会として今後も実施し、市民と一体となったさらなる行財政改革を推進されたい。

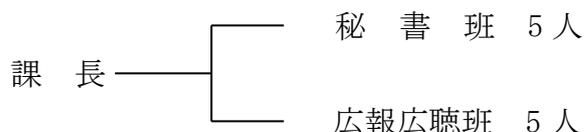
〈 秘書広報課 〉

1 所管事務の概要

市長及び副市長の秘書に関すること。広報紙の発行に関すること。市政の啓もう及び宣伝その他広報に関すること。ホームページに関すること。広聴に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R1. 9. 30 現在)

課長、班長 2 人、主査 2 人、副主査 1 人、主任主事 2 人、主事 2 人、主任技能士 1 人の計 11 人である。



3 予算の執行状況 (R1. 9. 30 現在)

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
2,073,000	806,640	650,640	156,000	80.66

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
31,914,000	15,597,455	16,316,545	48.87

4 業務の実施状況 (R1. 9. 30 現在)

(1) 「広報かとり」の発行

A4 版 24 ページ。月 1 回、1 日発行。31,200 部。新聞折込や公共施設、コンビニエンスストアなどへ設置及び郵送している。(今年度、自治会経由での配布方法の検討、封入作業の外部委託の検討など)

(2) 香取市ホームページ

行政情報、観光イベント情報を提供している。9 月末までのアクセス数 2,298,292 件 (月平均 383,049 件) であった。

(3) 市長への手紙

投書やメールなどにより多くの人の意見を広く聴取し、市政への反映を行なっている。手紙の内容および回答は広報紙及びホームページで公開している。9 月末までの受付件数 56 件 (台風関連を除く) であった。

(4) まちづくり出前講座

市職員が講師として出向いて、市の政策や事業などの内容説明をしている。12 回開催し 469 人が参加した。

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

市の情報伝達手段としての広報紙について、新聞未購読世帯が増えてきている中、

配付方法の検討に加え、適正な時期に必要な情報が届くよう、他の手段についても周知を図られたい。

また、出前講座については、各課の持つ資料の有効活用により市民の市政への理解が深まるよう努められたい。

〈企画政策課〉

1 所管事務の概要

重要施策の企画及び総合調整、重要特命事項の推進に関すること。合併後の一元化調整、広域行政及び香取広域市町村圏事務組合に関すること。総合計画、行政評価に関すること。まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定及び進行管理に関すること。成田国際空港、地域交通、友好都市交流、少子化・定住対策に関すること。ふるさと応援寄附金に関すること。地域づくり、土地利用の総合調整に関すること。佐原駅周辺地区複合公共施設整備に関すること。佐原駅北口交通拠点整備に関すること。指定統計調査及びその他各種統計調査、統計調査員会の組織運営に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R1. 9. 30 現在）

課長、班長 2 人、主査 7 人、主任主事 2 人、主事 1 人の計 13 人である。



3 予算の執行状況（R1. 9. 30 現在）

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
343,858,000	48,049,124	45,895,626	2,153,498	95.52

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
374,663,200	167,129,643	207,533,557	44.61

4 業務の実施状況（R1. 9. 30 現在）

(1) 佐原駅北口交通拠点整備事業

「香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、市民のライフステージの変化（市外への通勤・通学）に伴う都市間移動の不便性を解消することで人口流失を抑止し定住性の向上を図ると同時に、インバウンドを含めた観光来街を活発化させ

交流人口の増加を図るため、地方創生推進交付金及び社会資本整備総合交付金を活用し、高速バスを主体とした都市間公共交通の利便性向上に必要な諸調査及びバス拠点（BT）整備を行う。

(2) 佐原駅周辺地区複合公共施設整備事業

老朽化している佐原中央公民館、佐原中央図書館の建て替えとともに、人口減少、少子高齢化の進展に対応するため、福祉関連施設、子育て関連施設等を含む複合的な施設として整備し、新たな人の流れの創出により中心市街地の活性化を図る。

(3) 循環バス及び乗合タクシーの運行等

香取市地域公共交通総合連携計画（平成 21 年 10 月策定）に基づき、平成 24 年 4 月から「小見川循環バス」、「佐原循環バス（周遊ルート）」を本格運行。平成 27 年 10 月から小見川循環バス東南ルート休止による乗合タクシーの本格運行。香取市地域公共交通網形成計画の策定を令和 2 年 3 月に予定。

(4) 主な委託等契約状況

- ・香取市内（佐原）循環バス運行業務に関する委託
- ・香取市デマンド交通運行業務委託
- ・佐原駅周辺地区複合公共施設建設事業者募集支援アドバイザー業務委託
- ・佐原駅北口バス拠点実施設計業務委託
- ・香取市地域公共交通網形成計画策定等支援業務委託

5 補助金等交付状況（R1. 9. 30 現在）

福田線バス路線をまもる会ほか 2 団体に対し、8, 492, 000 円の補助金が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

公共交通施策について、高齢者等の弱者対策を含む市民ニーズや来街者の増加に対応した持続可能な体系の整備を推進されたい。

企業版ふるさと納税について、国の制度改善の方向性を活かして、企業の協力を得られるよう、施策の策定に努められたい。

さらに魅力ある市となるよう、市民、事業者を含め市全体として取り組む体制の構築により、進化した事業を推進されたい。

〈 財 政 課 〉

1 所管事務の概要

予算の編成及び執行管理に関すること。歳入及び歳出の決算に関すること。支出負担行為の審査に関すること。地方交付税に関すること。市債に関すること。財政調整基金等市の基金に関すること。財政事情の公表に関すること。指定金融機関及び収納代理金融機関の指定に関すること。市有財産の取得・管理及び処分の総括に関すること。公用自動車の共済事業・保険・車両の総括管理及び運用に関すること。庁舎の維

持及び管理に関すること。入札参加資格審査申請及び資格審査に関すること。入札及び契約に関すること。検査事務に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R1. 9. 30 現在)

課長、班長 3 人、主査 7 人、副主査 3 人、主任主事 5 人、主任技師 1 人、技師 1 人、運転手 1 人の計 22 人である。

課 長	┌	財 政 班	6 人
		管 財 班	10 人 (うち再任用 2 人)
		契 約 検 査 班	5 人

3 予算の執行状況 (R1. 9. 30 現在)

一 般 会 計

歳 入 (単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
16,357,018,488	8,389,282,006	8,384,270,263	5,011,743	99.94

歳 出 (単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
4,608,287,800	1,968,148,954	2,640,138,846	42.71

土地取得事業特別会計

歳 入 (単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
100,000	0	0	0	0.00

歳 出 (単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
100,000	0	100,000	0.00

4 業務の実施状況 (R1. 9. 30 現在)

- (1) 一般会計における地方債の前年度末現在高は 43,105,305,111 円、令和元年度償還見込額は元金 3,230,422,000 円、利子 210,116,720 円の計 3,440,538,720 円、令和元年度借入見込額 3,475,907,000 円で、令和元年度末残高見込額は

43,350,790,111円である。

特別会計（農業集落排水事業・観光事業・下水道事業・太陽光発電事業）における地方債の前年度末現在高は10,238,373,646円、令和元年度償還見込額は元金796,937,134円、利子98,035,044円の計894,972,178円、令和元年度借入見込額462,300,000円で、令和元年度末残高見込額は9,903,736,512円である。

また、企業会計（水道事業・簡易水道事業・病院事業）における地方債の前年度末現在高は11,185,651,776円、令和元年度償還見込額は元金663,514,930円、利子121,588,002円の計785,102,932円、令和元年度借入見込額4,247,700,000円で、令和元年度末残高見込額は14,769,836,846円である。

(2) 建設工事契約の状況

指名競争入札による契約件数32件、契約金額205,751,960円である。また一般競争入札は、契約件数3件、契約金額548,680,000円である。

(3) 主な契約状況

- ・市役所構内電話交換機設備等賃貸借
- ・庁舎清掃・設備管理業務委託
- ・庁舎消防用警報受診・監視設備更新工事

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

公共施設については、策定される個別施設計画に基づき、市民が安全・安心に利用できる持続可能な維持管理に努められたい。また、公共施設の防災・災害対応・危機管理等については、明らかになった様々な課題を検討し、優先順位を勘案して整備を進められたい。

市民バス管理運用事業については、車両の老朽化が進む中、市民のニーズの把握に努めながら今後の事業の方向性を検討し、効果的で経済的な運営を図られたい。

また、市有地（跡地舎）については、将来を見据え、有効な活用が図られるよう関係各課はもとより、市全体で協議されたい。

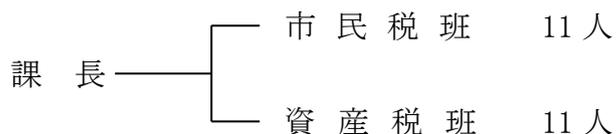
〈 税 務 課 〉

1 所管事務の概要

個人市県民税普通徴収の申告、調査及び賦課、特別徴収に関すること。法人市民税・軽自動車税・国民健康保険税・市たばこ税の申告、調査及び賦課並びに諸証明書交付等に関すること。固定資産税及び都市計画税の賦課、土地・家屋及び償却資産の評価並びに課税台帳等公簿の閲覧に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R1.9.30現在）

課長、班長2人、副主幹1人、主査8人、主任主事5人、主事6人の計23人である。



3 予算の執行状況 (R1. 9. 30 現在)

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
8,550,027,000	8,515,788,299	5,054,872,319	3,460,915,980	59.36

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
71,516,000	64,662,270	6,853,730	90.42

国民健康保険事業特別会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
1,772,962,000	2,019,556,100	809,335,398	1,210,220,702	40.07

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
5,671,000	5,053,784	617,216	89.12

4 業務の実施状況 (R1. 9. 30 現在)

(1) 市民税課税内訳

市民税の納税義務者数は延べ人数で、均等割 40,858 人、所得割 58,854 人、退職分離分 121 人である。

(2) 法人市民税課税内訳

法人税額割納税者数は 687 件、均等割納税者数 1,378 件である。

(3) 主な契約状況

- ・ 各種行政事務電算処理業務委託
- ・ 固定資産標準地の本鑑定に係る業務委託
- ・ 航空写真データ作成及び地番図修正作業業務委託

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

法人市民税、固定資産税償却資産について、電子申告による経費節減を図り、新規法人、支店法人とそれに伴う償却資産については、公平性を保つためにも常に情報収集を行い、正確な把握に努めるとともに、債権管理課との情報共有による連携を図り、適正な課税に努められたい。

また、固定資産評価に係る用途地区・状況類似地区については、固定資産評価上の現況土地利用状況の変化を捕捉し、適正な見直しがされるよう努められたい。

なお、申告相談については、自然災害による雑損控除も含め、納税者自らが申告するという意識を持つよう、税務署と連携し、市担当職員が働きかけをされたい。

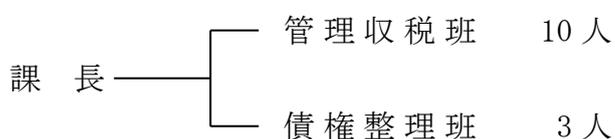
〈 債権管理課 〉

1 所管事務の概要

市税等の消込み、還付、充当及び徴収に関すること。市税等の口座振替に関すること。市税等の納税相談及び滞納処分に関すること。固定資産評価審査委員会に関すること。市債権の移管に関すること。債権担当課との連携・支援に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R1. 9. 30 現在)

課長、班長 2 人、副主幹 1 人、主査 8 人、主事 2 人の計 14 人である。



3 予算の執行状況 (R1. 9. 30 現在)

一般会計

歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
251,493,000	851,777,403	175,629,855	676,147,548	20.62

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
55,172,000	28,188,347	26,983,653	51.09

国民健康保険事業特別会計

歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
169,316,000	848,952,741	117,921,033	731,031,708	13.89

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
26,870,000	20,089,226	6,780,774	74.76

4 市税等の収納状況 (R1.9.30 現在)

(単位：千円・%)

税 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収納率
市 民 税	3,751,758	3,996,093	1,566,639	2,429,454	39.20
固定資産税	3,961,563	4,475,467	2,898,186	1,577,281	64.76
軽自動車税	246,679	287,521	242,522	45,000	84.35
市たばこ税	491,557	261,666	261,666	0	100.00
都市計画税	200,261	237,275	152,046	85,230	64.08
計	8,651,818	9,258,022	5,121,058	4,136,964	55.31
国民健康保険税	1,923,036	2,851,076	910,017	1,941,059	31.92

※表中の金額は千円単位で表示し、単位未満を四捨五入した。従って、差額又は合計額等が一致しない場合がある。

市税の収納状況（現年度分及び滞納繰越分）は、調定額 9,258,022,317 円に対し、収入済額は 5,121,057,993 円で収納率は 55.31%である。

また、国民健康保険税の収納状況は、調定額 2,851,075,688 円に対し、収入済額は 910,017,128 円で収納率は 31.92%である。

5 業務の実施状況 (R1.9.30 現在)

(1) 主な契約状況

- ・ コンビニエンスストア収納事務委託
- ・ 電算システム業務支援委託
- ・ 特徴日々納入データのパンチ業務委託

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

滞納整理については、滞納が累積するのを防ぐため早期に対応し、債権管理条例等の法令に則り、マニュアルに沿った適正な手続きにより、合理的かつ効果的な債権管理を推進されたい。

また、単純な時効完成によって不能欠損に至ることがないように、計画に掲げた目標達成に向け、各債権所管課との連携を図り、強制徴収公債権の範囲で情報を一覧できるシステム整備を進めるとともに、進行管理や事後評価を行うことで、最大の目的である滞納額の縮減と収納率の向上のため、専門部署としての業務の遂行に努められたい。

選挙管理委員会

1 所管事務の概要

法令（地方自治法第186条・公職選挙法第5条）の規定により当該普通公共団体または国、県その他の地方公共団体の選挙に関する事務及びこれに関係のある事務を管理する。

2 職員の配置及び組織状況（R1.9.30現在）

書記長（監査委員事務局長兼務）、主任書記（監査委員事務局監査班長兼務）1人及び書記3人（監査委員事務局兼務）並びに書記46人（総務課、支所課兼務）の計51人である。

書記長 —— 主任書記 —— 書記 3人 （常時）

3 予算の執行状況（R1.9.30現在）

一般会計

歳入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
55,976,000	22,950,951	22,950,951	0	100.00

歳出

（単位：円・％）

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
57,515,000	50,955,210	6,559,790	88.59

4 業務の実施状況（R1.9.30現在）

(1) 選挙執行状況

- ・千葉県議会議員一般選挙（平成31年3月29日告示、4月7日投開票）
- ・参議院議員通常選挙（令和元年7月4日公示、7月21日投開票）

(2) 会議・研修等

選挙管理委員会を7回開催した。

(3) 啓発活動

明るい選挙啓発ポスター・標語作品を募集し、応募総数ポスター96作品、標語308作品の中から優秀作品を県審査会へ提出している。

選挙出前授業を佐原中学校において実施したほか、佐原第五中学校においても実施予定である。

(4) 主な契約状況

- ・千葉県議会議員一般選挙におけるポスター掲示場設置撤去業務委託
- ・参議院千葉県選出議員選挙におけるポスター掲示場設置撤去業務委託

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

若年齢層の投票率向上のため、学校との連携による積極的な出前講座等主権者教育に取り組まれない。

福祉健康部

〈 社会福祉課 〉

1 所管事務の概要

保健福祉施策に係る調整及び推進に関すること。民生委員児童委員に関すること。日本赤十字社に関すること。生活保護法に基づく保護の措置に関すること。身体障害者福祉法及び知的障害者福祉法に基づく相談、支援及び措置に関すること。精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく相談及び支援に関すること。児童福祉法に基づく相談及び支援に関すること。障害者(児)に係る各種手当等の支給に関すること。障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく相談及び支援に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R1. 10. 31 現在)

課長、班長3人、副主幹2人、主査11人、主任主事4人、主事5人、社会福祉士1人の計27人である。

課 長	┌───┐	社会福祉班	5人
		生活支援班	11人
		障がい者支援班	10人

3 予算の執行状況 (R1. 10. 31 現在)

一般会計

歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
2,629,827,000	1,674,330,084	1,183,448,298	490,881,786	70.68

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
3,705,011,000	1,987,362,200	1,717,648,800	53.64

4 業務の実施状況 (R1. 10. 31 現在)

(1) 生活保護の状況

生活保護の世帯数は630世帯、内訳は高齢者世帯391世帯(62.06%)、母子世帯12世帯(1.90%)、障害者世帯64世帯(10.16%)、傷病世帯128世帯(20.32%)、その他世帯35世帯(5.56%)である。

(2) 身体障害者手帳所持者は成人2,819人、内訳は1級952人、2級446人、3級408人、4級674人、5級180人、6級159人である。また、児童36人、内訳は1級

20人、2級7人、3級4人、4級3人、5級1人、6級1人である。

療育手帳は成人519人、児童146人、精神障害者保健福祉手帳は成人373人、児童6人である。

(3) 主な契約状況

- ・香取市生活困窮者自立支援事業業務委託
- ・香取市障害者相談支援事業委託
- ・香取市地域活動支援センターあけぼの園及び第2あけぼの園指定管理者年度協定
- ・香取市小見川地域活動支援センター指定管理者年度協定

5 補助金等交付状況 (R1. 10. 31 現在)

社会福祉法人香取市社会福祉協議会ほか8団体に対し、34,574,000円の補助金が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

福祉タクシーについては、アンケート結果を踏まえ、効率的な利用や社会参加などを目途に市全体として適正な姿を模索し、公共交通と結び付けるなど、様々な方法について協議・検討に努められたい。

また、災害時の弱者対策について、避難行動要支援者システムが機能し、有効活用できるよう内容を検証し充実させるとともに、自治会、民生委員、福祉施設や各関係機関等との連携を強化し、多重のネットワークによる支援体制を早期に確立されたい。

〈 高齢者福祉課 〉

1 所管事務の概要

介護保険事業及び介護認定に関すること。介護保険料の賦課・徴収に関すること。地域密着型サービス等に関すること。居宅介護支援等に関すること。介護保険施設等の整備に関すること。高齢者福祉施策に関すること。地域支援事業に関すること。地域包括支援センターの業務委託に関すること。高齢者の生活支援事業に関すること。シニア健康プラザに関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R1. 10. 31 現在)

課長、班長3人、副主幹1人、主査8人、主任主事5人、主事4人の計22人である。

課 長	┌───┐	保 險 管 理 班	6 人
		介 護 認 定 班	7 人
		高 齢 者 支 援 班	8 人 (うち再任用1人)

3 予算の執行状況 (R1. 10. 31 現在)

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
43,348,000	27,704,949	20,808,549	6,896,400	75.11

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1,256,217,500	95,564,768	1,160,652,732	7.61

介護保険事業特別会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
7,246,437,000	6,206,498,112	3,420,464,223	2,786,033,889	55.11

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
7,246,437,000	3,515,058,340	3,731,378,660	48.51

4 業務の実施状況 (R1. 9. 30 現在)

- (1) 介護保険事業による要介護(要支援)認定者は4,296人、内訳は要支援1,440人、要支援2,560人、要介護1,926人、要介護2,755人、要介護3,630人、要介護4,629人、要介護5,356人である。
- (2) 居宅介護(介護予防)サービス受給者は2,281人、うち、予防給付392人、介護給付1,889人で、予防給付の内訳は要支援1,132人、要支援2,260人。また、介護給付の内訳は要介護1,627人、要介護2,557人、要介護3,340人、要介護4,249人、要介護5,116人である。
- (3) 地域密着型(介護予防)サービス受給者は483人、うち、予防給付5人、介護給付478人で、予防給付の内訳は、要支援1,2人、要支援2,3人。また、介護給付の内訳は要介護1,153人、要介護2,102人、要介護3,105人、要介護4,78人、要介護5,40人である。
- (4) 施設介護サービス受給者は771人、うち、予防給付0人、介護給付771人で、介護給付の内訳は要介護1,43人、要介護2,74人、要介護3,217人、要介護4,275人、要介護5,162人である。

5 主な契約状況

- ・緊急通報体制等整備事業委託
- ・生きがい活動支援通所事業委託
- ・香取市佐原地域包括支援センター業務委託
- ・香取市小見川地域包括支援センター業務委託
- ・生活支援コーディネーター業務委託

6 補助金等交付状況（R1. 10. 31 現在）

香取市高齢者クラブ联合会ほか 119 団体に対し、28, 185, 937 円の補助金が交付された。

7 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

災害時を含む、高齢者支援・見守りについては、情報が共通認識され、計画やマニュアルに基づく支援ができる体制について、改めて検証・評価し構築されたい。

また、介護予防（フレイル予防）事業が、認知症予防を含み各地区で積極的・継続的に進められているが、今後、周知啓発を図りながら、参加しやすい環境づくりに努め、軽度者の参加も含めて全市的に拡充するよう望むものである。

なお、介護保険料滞納繰越分については、今後とも電話催告等により未納額解消に努めるとともに債権管理課との情報共有による連携のもと、収納率の向上に努められたい。

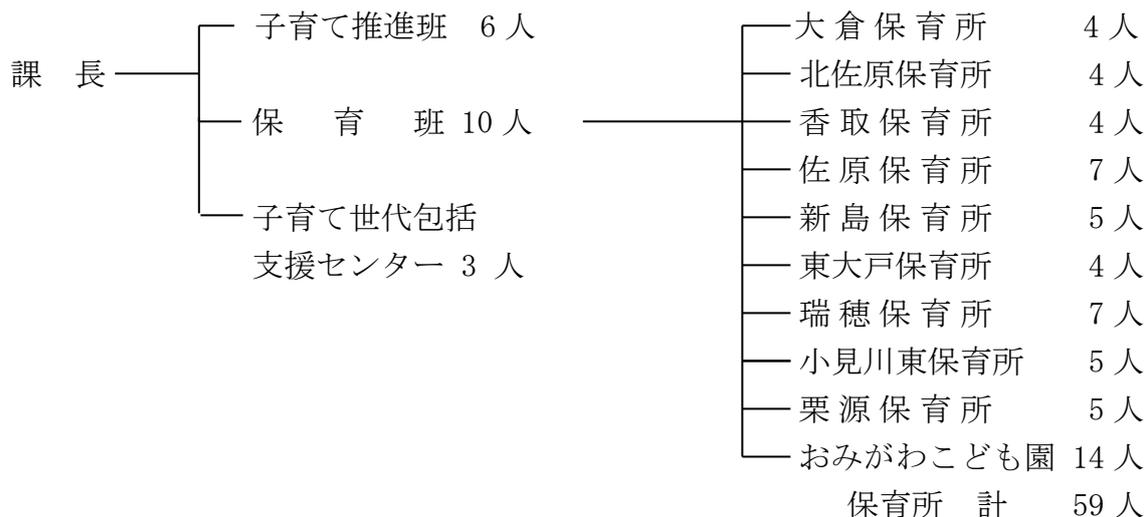
〈 子育て支援課 〉

1 所管事務の概要

児童福祉に関すること。児童虐待防止に関すること。子育て世代包括支援センターに関すること。家庭児童相談室に関すること。妊婦健康診査に関すること。母子健康手帳交付に関すること。次世代育成支援対策に関すること。ファミリーサポートセンターに関すること。子ども医療費の助成に関すること。子ども・子育て支援事業に関すること。児童手当に関すること。地域子育て支援センターに関すること。児童扶養手当に関すること。ひとり親医療費の助成に関すること。児童遊園に関すること。児童館の運営に関すること。保育に関すること。保育所の運営に関すること。幼保一元化に関すること。放課後児童クラブの運営に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R1. 10. 31 現在）

課長、班長 3 人、副主幹 1 人、主査 10 人、主任主事 1 人、主事 4 人、保育所に所長・園長 10 人、副主幹 1 人、主査 11 人、副主査 3 人、保育士・保育教諭 33 人、主任作業士 1 人の計 79 人である。



3 予算の執行状況 (R1. 10. 31 現在)

一般会計

歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調 定 額	収 入 済 額	収入未済額	対調定 収入率
2,031,094,000	959,406,617	926,171,102	33,235,515	96.54

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
3,655,330,620	1,993,225,567	1,662,105,053	54.53

4 業務の実施状況 (R1. 10. 31 現在)

(1) 児童扶養手当支給状況

児童1人あたりの全部支給は月額42,910円、一部支給は所得に応じ月額42,900円から10,120円まで10円刻みの額で、平成31年4月に額の改定が行われ、第2子は月額10,140円(全部支給)、第3子以降は1人につき月額6,080円(全部支給)が加算される。第2子以降の一部支給は所得に応じ加算される。

受給者数は505人で、受給対象児童数は736人である。

(2) 子ども医療費助成事業

子どもの健全育成と保健対策の充実、保険者の経済的負担の軽減及び子育て支援の観点から、子どもに係る医療費から保険給付の額及び他の法令等により負担される公費負担額を控除した額について、その経費の全部又は一部を助成する。

0歳から中学校3年生まで現物給付。高校生世代及び県外医療機関受診分は償還払い。受給資格者数は9,311人、うち受給券交付者は7,335人である。

(3) 地域子育て支援センター事業

少子化や核家族化の進行により、家庭で孤立し育児の不安や悩みを抱えている親が増えてきていることから、地域全体で子育てを支援する基盤を形成し、地域の子育て家庭に対する育児支援を行うことを目的に実施している事業である。

- ・実施場所 大倉保育所（わくわく広場）、たまつくり保育所（なかよし）、明照保育園（ぼのぼの）、清水寺（おひさま）、清水こども園（わいわい）、佐原めぐみ保育園（めぐみ）、山田児童館（にこにこ）、おみがわこども園（ほほえみ）
- ・実施時間 月曜日から金曜日・土曜日の午前8時30分～午後5時15分のうち実施場所が定める時間
- ・事業内容 子育て相談、育児サークルの育成・支援、育児支援、育児情報の提供、活動場所の提供、子育てボランティアの育成・支援
- ・対象 市内の就学前の児童とその保護者
- ・利用者数 延人数8,735人、内訳は保護者4,104人、子ども4,631人である。

(4) 児童手当

15歳到達後最初の3月31日までの間にある児童（中学校修了前の児童）を養育している者に支給する。ただし、前年の所得が所得制限限度額以上の場合には一律5,000円支給し、公務員の場合は勤務先で支給する。

支給額は、3歳未満の児童15,000円（月額）、3歳以上の児童第1・2子10,000円（月額）、第3子以降15,000円（月額）、中学生10,000円（月額）、所得超過世帯5,000円（月額）を支給する。

支給対象延児童数52,760人で、内訳は3歳未満の被用者6,159人、3歳以上から中学校修了前34,465人、非被用者10,510人、所得超過世帯1,626人である。

(5) 子育て世代包括支援センター運営事業

安心して子育てができる環境を目指し、妊娠・出産・子育て期における総合相談窓口として、子育て世代包括支援センターを設置し、母子手帳の交付から、妊娠・出産・子育て期に関する各専門的な相談に応じ、必要な情報提供や助言、保健指導を行うほか、家庭児童相談室の機能を核として、特定妊婦や要保護児童等、保護が必要と思われる児童への支援を実施する。

- ・活動件数（実人数1,159人）
 - 母子健康手帳交付 206人
 - 一般相談 365人（うち年度新規対応277人[母子等183人、家児相94人]）
 - 母子貸付等 170人（うち年度新規対応130人）
 - 要対協ケース対応 418人（うち年度新規対応149人）

5 主な契約状況

- ・妊婦健康診査事業委託
- ・地域子育て支援センター事業委託
- ・小見川第3児童クラブ工事
- ・調理業務委託

6 補助金等交付状況（R1. 10. 31 現在）

社会福祉法人まんまる保育園ほか 13 団体に対し、33,407,000 円の補助金が交付された。

7 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

子育て支援を一体的に担うための拠点となる子育て世代包括支援センターについて、市民への周知啓発を行うとともに、学校や他市町からの虐待等の相談増加に対応して、関係各課・機関との緊密性を高め、きめ細かな支援・対応ができる体制を構築し、少子化対策の推進を踏まえ、さらなる子育て環境の向上に努められたい。

児童館については、前年度から繰り越された遊具設置に係る工事請負費が未執行であるため、適切に執行されたい。

なお、保育料の徴収については、早期の対応により新規滞納の発生を防ぐとともに、引き続き電話催告等に加え、有効な方策を積極的に講じられたい。

さらに、債権管理課との情報共有による連携を図り、未納額の解消による収納率の向上に努められたい。

〈 健康づくり課 〉

1 所管事務の概要

各種予防接種に関すること。感染症予防に関すること。がん検診に関すること。地域医療に関すること。在宅当番医制に関すること。献血推進に関すること。健康増進に関すること。母子保健に関すること。歯科保健に関すること。健康づくりに関すること。健康相談・健康教育に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R1. 10. 31 現在）

課長、班長 2 人、主査 13 人、管理栄養士 1 人、歯科衛生士 1 人の計 18 人である。

課 長	—	保健予防班	6 人
	└	健康づくり班	11 人

3 予算の執行状況 (R1. 10. 31 現在)

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
11,711,000	8,816	7,001	1,815	79.41

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
839,523,000	361,666,287	477,856,713	43.08

4 業務の実施状況 (R1. 10. 31 現在)

(1) 乳幼児健康診査

1歳6ヶ月児は対象者246人うち受診者232人、2歳児歯科健康診査は対象者223人うち受診者199人、3歳児対象者は234人うち受診者230人である。また、4ヶ月児は対象者188人うち受診者178人、10ヶ月児は対象者193人うち受診者190人である。

(2) がん検診実施状況

受診者は24,083人、内訳は胃がん2,810人、大腸がん5,505人、肺がん（胸部間接撮影）5,414人、肺がん（喀痰細胞診検査）28人、乳がん（マンモグラフィ）5,436人、乳がん（エコー）769人、子宮がん477人、前立腺がん3,644人が検診を受け、このうち精密検査受診者646人である。

5 主な契約状況

- ・香取市健康相談ダイヤル24業務委託
- ・個別予防接種業務委託
- ・がん検診業務委託

6 補助金等交付状況 (R1. 10. 31 現在)

(一社)香取郡市医師会、(一社)香取匝瑳歯科医師会に対し、2,090,600円の補助金が交付された。

7 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

市民の健康維持・向上を図るため、引き続き各種健康診査や検診、抗体検査の受診率、予防接種率の向上及び健康教育について、積極的に推進されたい。

教育委員会 教育部

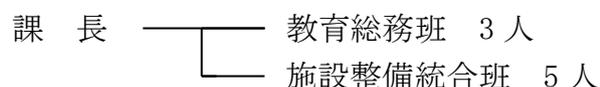
〈教育総務課〉

1 所管事務の概要

教育委員会の規則及び訓令の制定・改廃に関すること。教育委員会の会議に関する
こと。請願及び陳情書の処理に関すること。教育行政の施策の総括及び各課の連絡調
整に関すること。教育ビジョンの計画策定及び推進に関すること。学校その他教育機
関の設置及び廃止並びに敷地の設定・変更に関すること。教育委員及び教育長の秘書
事務に関すること。学校教育施設の整備計画に関すること。教育財産の管理に関する
こと。学校等の適正配置に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R1. 10. 31 現在)

課長、班長 2 人、主査 4 人、主任主事 1 人、主事 1 人の計 9 人である。



3 予算の執行状況 (R1. 10. 31 現在)

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
76,399,000	0	0	0	0.00

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
706,505,541	590,053,092	116,452,449	83.52

4 業務の実施状況 (R1. 10. 31 現在)

(1) 主な教育施設工事等契約状況

- ・香取市立わらびが丘小学校整備工事
- ・香取市立佐原第五中学校校舎空調設備設置工事
- ・香取市立瑞穂小学校トイレ様式化工事
- ・香取市立小見川西小学校トイレ様式化工事

(2) 主な教育施設工事に係る業務委託等契約状況

- ・(仮称) 香取市立わらびが丘小学校整備工事設計業委託
- ・香取市立わらびが丘小学校整備工事監理業務委託

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

香取市総合計画の教育・文化の目標（指針）として、新たに策定される次年度からの教育ビジョンに向け、10年間の達成度を改めて検証し、社会の変化を見据えた新しい学びを目指すとともに、子どもたちの生きる力を育む、さらなる教育施策の推進を図られたい。

また、今後さらに進む少子化を見据えて、教育環境の格差是正と公平な教育環境を確保するため、計画的な学校再編統合の推進に努められたい。

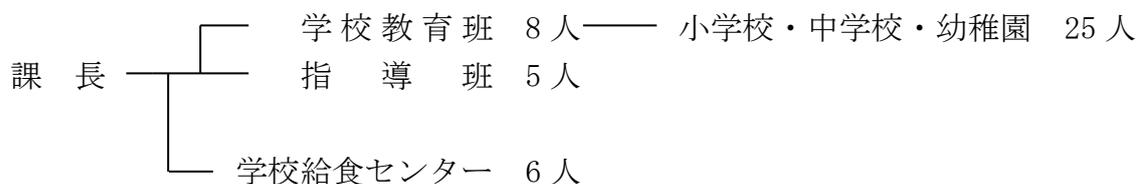
〈学校教育課〉

1 所管事務の概要

学校事務（管理規則・服務規程による承認、届出）に関する事。児童及び生徒の就学援助費に関する事。就学（学齢簿・就学システム・通学区域変更等）に関する事。学校営繕に関する事。中学校費、小学校費及び幼稚園費の経理事務に関する事。市校長会及び市教頭会に関する事。教科書採択事務に関する事。教職員長期研修に関する事。児童生徒の健康診断に関する事務等を行っている。また、学校給食センターにおいては、学校給食費徴収業務に関する事。栄養・衛生指導及び安全作業に関する事。調理指導及び献立表の作成に関する事。給食原材料の契約、検収に関する事。給食の調理及び配分に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R1. 10. 31 現在）

課長、班長 2 人、主幹 2 人、管理主事 1 人、指導主事 3 人、主査 3 人、主任主事 1 人、主事 1 人。幼稚園・小学校・中学校に副主幹 1 人、主査 1 人、教諭 2 人、副主査 17 人、主任技能士 1 人、主任作業士 1 人、作業士 2 人。学校給食センターに所長 1 人、次長 1 人、主査 4 人。計 45 人である。



3 予算の執行状況（R1. 10. 31 現在）

一般会計

歳入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
308,065,000	188,470,993	119,950,932	68,520,061	63.64

歳 出 (小・中学校及び幼稚園への配当予算分を除く) (単位:円・%)

執行可能予算額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
1,557,134,819	912,557,071	644,577,748	58.60

4 業務の実施状況 (R1.10.31 現在)

主な契約状況

- ・香取市学校情報ネットワーク基盤賃貸借
- ・スクールバス運行管理業務委託
- ・小学校校務用・教育用 PC 機器等賃貸借
- ・中学校校務用・教育用 PC 機器等賃貸借
- ・香取市学校給食センター調理等業務委託
- ・学校給食用牛乳供給

5 補助金等交付状況 (R1.10.31 現在)

児童生徒の各種大会選手派遣費に対して佐原小学校ほか 22 校に 6,823,800 円、自転車通学児童生徒安全帽購入費に対して北佐原小学校ほか 7 校に 501,860 円、遠距離通学児童生徒に対して北佐原小学校ほか 9 校に 515,000 円の補助金が保護者の負担軽減を図るために交付された。

私立幼稚園 2 園に 1,659,300 円の補助金が幼稚園教育の充実を図るため交付され、私立幼稚園 1 園に幼稚園教育の振興に資するため 150,000 円の補助金が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

給食費の収納については、公平性の観点からも引き続き、システムの活用により新規滞納の発生状況を把握し、早期に電話催告・納付相談等を実施し、適切かつ有効な方策の推進を図るとともに、次年度から納付者の利便性を考慮し、可能となるコンビニ納付について周知啓発を図り、さらなる滞納の防止並びに滞納繰越分の未納額解消に努められたい。

なお、債権管理課への移管についても、対象とする債権の内容を定めるなど、適正かつ効果的な対応を協議されたい。

中学校国際交流事業については、事業への参加者が当該事業による成果を市内の学校等に還元するための方法・機会を検討されたい。

次年度からの新学習指導要領、新しい時代に必要となる資質・能力の育成と学習評価の充実の実現に向け、各学校への支援・指導に努められたい。

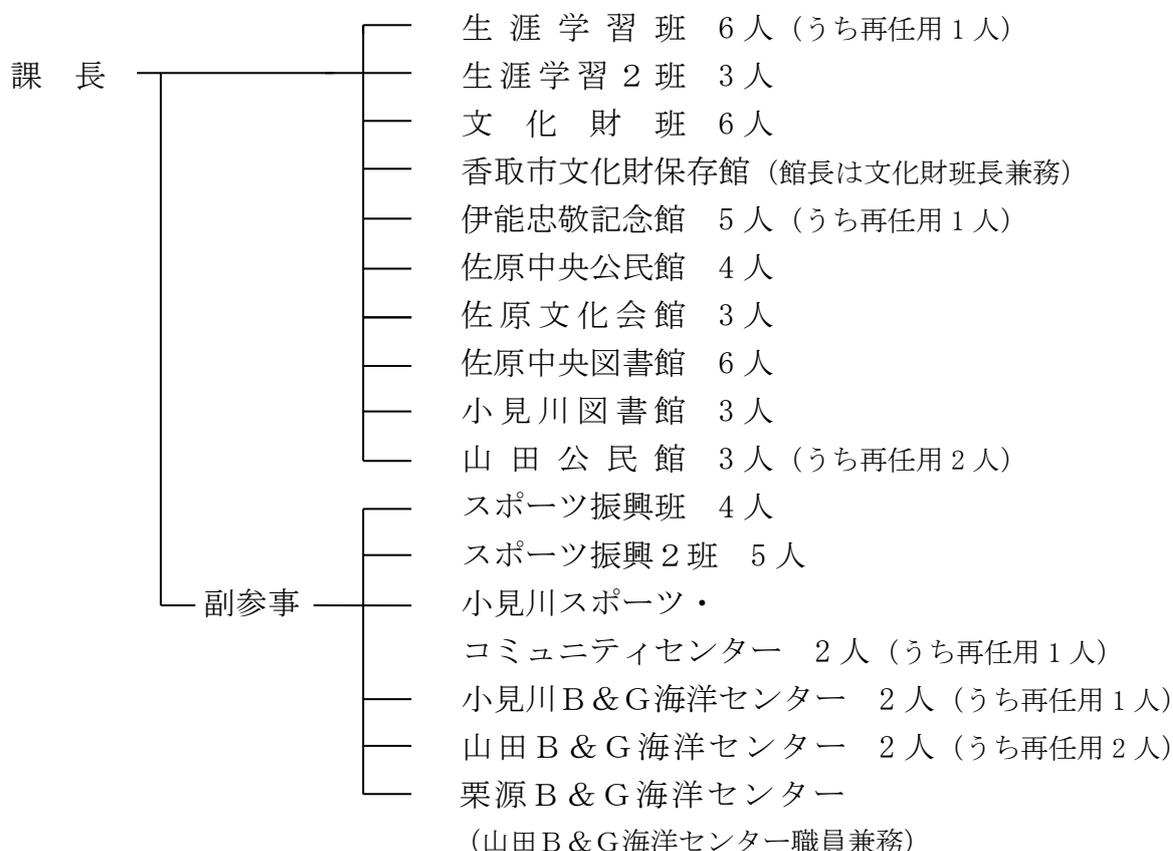
〈生涯学習課〉

1 所管事務の概要

生涯学習に係る総合的な施策の企画及び調整に関すること。生涯学習ボランティアの育成に関すること。社会教育委員並びに公民館運営審議会及び図書館協議会に関すること。人権教育振興事業に関すること。社会教育の振興に係る企画及び調整に関すること。公民館・文化会館及び図書館の管理運営に関すること。伝統文化の育成及び保存に関すること。青少年相談員及び青少年相談員連絡協議会に関すること。子ども会活動及び子ども会育成連合会に関すること。伊能忠敬記念館の管理及び運営に関すること。文化財の保護・保存及び管理に関すること。埋蔵文化財の調査に関すること。ユネスコ無形文化遺産・日本遺産・香取市歴史的風致維持向上計画に関すること。生涯スポーツ推進計画に関すること。スポーツ推進審議会・スポーツ推進委員に関すること。スポーツ教室・スポーツ大会に関すること。スポーツ少年団に関すること。学校施設開放に関すること。運動施設の使用許可に関すること。B&G海洋センター施設管理・運営に関すること。B&G財団及びB&G連協に関すること。市民レガッタ大会・香取小江戸マラソンに関すること。体育協会に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R1. 10. 31 現在)

課長、副参事1人、班長5人、館長6人、所長3人、主幹2人、副主幹7人、社会教育主事1人、主査16人、主任主事3人、主事6人、学芸員2人、主任技能士2人、作業士1人の計56人である。



3 予算の執行状況 (R1. 10. 31 現在)

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
87,826,000	49,975,065	43,827,049	6,148,016	87.70

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
430,379,040	276,297,091	154,081,949	64.20

4 業務の実施状況 (R1. 10. 31 現在)

(1) 公民館等利用状況

佐原中央公民館利用団体 1,918 団体、利用者 36,432 人、佐原文化会館利用団体 28 団体、入場者 12,200 人、山田公民館利用団体 877 団体、利用者 19,216 人である。

(2) 佐原中央図書館・小見川図書館・山田公民館図書室利用状況

佐原中央図書館開館日数 174 日、貸出者数 18,212 人、図書貸出冊数 60,875 冊、小見川図書館開館日数 175 日、貸出者数 17,733 人、図書貸出冊数 60,884 冊、山田公民館図書室開館日数 181 日、貸出者数 528 人、図書貸出冊数 1,550 冊である。

(3) 伊能忠敬記念館入館者状況

入館者は、53,684 人で前年度と比較すると 3,657 人 (6.38%) 減少している。

(4) スポーツ・コミュニティセンターの利用状況

個人利用トレーニング室 8,455 人、体育館 3,365 人で、団体利用体育館 3,936 人、会議室 400 人、研修室 140 人、食堂 465 人、宿泊室 1,627 人である。

(5) くろべ運動公園の利用状況

野球場 9,320 人、テニスコート 9,132 人である。

(6) 山田運動広場施設の利用状況

中央運動広場テニスコート 791 人、中央運動広場野球場 3,122 人、八都運動広場テニスコート 108 人である。

(7) 栗源運動広場施設の利用状況

野球場 608 人、芝生広場 949 人である。

(8) B&G 海洋センターの利用状況

(単位：人)

小見川		山田		栗源	
体育館	9,706	体育館	12,969	体育館	1,216
プール	2,224	プール	4,082	プール	3,626
艇庫	4,292	艇庫	0	艇庫	0
武道場	0	武道場	3,117	武道場	122
ミーティングルーム	599	ミーティングルーム	0	ミーティングルーム	813
計	16,821	計	20,168	計	5,777
合計					

(9) 体育施設利用状況

(単位：人)

施設名	利用人数	施設名	利用人数
佐原野球場	3,349	本矢作運動広場	401
佐原軟式庭球場	1,607	玉造庭球場	1,052
一般軟式野球場(河川敷)	20	与田浦運動広場(野球場)	4,149
硬式少年野球場(河川敷)	0	与田浦運動広場(多目的広場)	2,645
軟式少年野球場(河川敷)	334	市民体育館	23,080
硬式庭球場(河川敷)	1,971		
合計		合計	38,608

5 主な契約状況

- ・三菱銀行佐原支店旧本館保存修理工事
- ・設備管理業務委託(コミュニティセンター)
- ・小見川・山田・栗源B&G海洋センタープール運営監視業務委託

6 補助金等交付状況(R1.10.31現在)

香取市体育協会ほか16団体に対し、20,429,000円の補助金が交付された。

7 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

補助金等交付団体については、有効な事業推進のため、自主性を尊重しつつ、適切な指導・助言をされたい。

市内の伝承芸能について、地域活性化や観光資源としての市内外への周知等は、市全体で一体として展開されることを望む。

また、開催されている事業について、参加費等の費用負担と事業経費について改めて検証し、見直しをするとともに、香取市の偉人や魅力ある文化遺産、水上スポーツを広くPRし、市民が誇れるものとなるよう積極的な事業展開を推進されたい。

学 校 監 査

1 監査の対象校

北佐原小学校・竟成小学校・小見川西小学校・栗源小学校
佐原中学校・新島中学校

2 監査の期日

令和元年 11 月 18 日（月）・令和元年 11 月 21 日（木）

3 監査の場所

各小学校・中学校

4 監査の方法

学校等配当予算の執行状況及び施設の管理状況について、諸帳簿類を調査するとともに、関係職員の説明を受けて行った。

5 各学校予算の歳出執行状況（R1. 10. 31 現在）

北佐原小学校

（単位：円・％）

科 目	予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
事務局一般事務費	3,500	3,500	0	100.00
小学校総務管理費	59,750	7,690	52,060	12.87
小学校学校運営費	867,150	352,118	515,032	40.61
小学校教育振興費	657,200	374,100	283,100	56.92
計	1,587,600	737,408	850,192	46.45

竟成小学校

（単位：円・％）

科 目	予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
事務局一般事務費	3,500	3,500	0	100.00
小学校総務管理費	64,750	4,950	59,800	7.64
小学校学校運営費	1,085,650	252,152	833,498	23.23
小学校教育振興費	657,200	229,269	427,931	34.89
計	1,811,100	489,871	1,321,229	27.05

小見川西小学校

(単位：円・%)

科 目	予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
事務局一般事務費	3,500	3,500	0	100.00
小学校総務管理費	59,800	4,480	55,320	7.49
小学校学校運営費	994,608	540,746	453,862	54.37
小学校教育振興費	749,400	648,853	100,547	86.58
計	1,807,308	1,197,579	609,729	66.26

栗源小学校

(単位：円・%)

科 目	予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
事務局一般事務費	3,500	3,339	161	95.40
小学校総務管理費	59,750	4,150	55,600	6.95
小学校学校運営費	795,750	348,519	447,231	43.80
小学校教育振興費	764,800	562,268	202,532	73.52
計	1,623,800	918,276	705,524	56.55

佐原中学校

(単位：円・%)

科 目	予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
事務局一般事務費	3,500	3,500	0	100.00
中学校総務管理費	113,800	5,653	108,147	4.97
中学校学校運営費	2,756,900	1,300,332	1,456,568	47.17
中学校教育振興費	2,483,900	1,928,582	555,318	77.64
中学生社会体験学習事業	179,000	78,790	100,210	44.02
計	5,537,100	3,316,857	2,220,243	59.90

新島中学校

(単位：円・%)

科 目	予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
事務局一般事務費	3,500	3,500	0	100.00
中学校総務管理費	95,200	23,780	71,420	24.98
中学校学校運営費	1,144,100	565,220	578,880	49.40
中学校教育振興費	637,700	394,685	243,015	61.89
中学生社会体験学習事業	30,000	9,940	20,060	33.13
計	1,910,500	997,125	913,375	52.19

6 監査の結果

予算の執行経理事務及び関係諸帳簿については、おおむね適正であると認められた。施設の維持管理については、定期的な点検が実施されているが、施設の老朽化が進む中、教育や安全性の観点から必要な整備費用については、学校として、その緊急性を勘案して適切に予算要求するとともに、配分された予算については必要に応じて適正に使用し、今後とも学校の統廃合も見据えた計画的な教育環境の整備に万全を期されたい。

図書購入費については、年度早期に図書購入手続きを進めるとともに、郷土の偉人について児童生徒が学べるよう検討されたい。

学校教育課は、各学校の有効な予算執行のため、事務の円滑化・効率化について、引き続き手法等の指示・指導をされたい。